

Class : \_\_\_\_\_ No. : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_

1. 日本語は正しい英語に、英語は正しい日本語になるよう、選択肢を選びましょう。

- (1) ～を印刷する (ア print イ report ウ paint) ( ア )
- (2) sing の過去分詞形 (ア sang イ sing ウ sung) ( ウ )
- (3) カード (ア carve イ case ウ card) ( ウ )
- (4) Christmas (ア クリスマス イ キリ基督教 ウ 前夜祭) ( ア )
- (5) middle (ア 最初 イ 中間 ウ 最後) ( イ )
- (6) record ～を (ア 記録する イ 再生する ウ 視聴する) ( ア )

2. 日本語に合う英文になるように、( ) 内の正しい選択肢を選びましょう。

- (1) English (ア is used イ is using) around the world.  
[使われている] ( ア )
- (2) This wall (ア is painted イ was painted) by my father.  
[ぬられた] ( イ )
- (3) This watch is (ア make in イ made in) Japan.  
[～でつくられて] ( イ )

3. 日本語に合う英文になるように、( ) 内の正しい選択肢を選びましょう。

- (1) この手紙は、私の祖母によって送られました。  
This letter (ア was sending by イ was sent by) my  
grandmother. ( イ )
- (2) 『ローマの休日』は 50 年以上前につくられました。  
“Roman Holiday” (ア was make イ was made) over fifty years  
ago. ( イ )
- (3) 京都は世界中から多くの人がおとずれます。  
Kyoto (ア is visited by イ is visiting by) many people from all  
over the world. ( ア )

Class : \_\_\_\_\_ No. : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_

1. 日本語は英語に、英語は日本語に直しましょう。

- (1) ～を印刷する ( **print** )
- (2) sing の過去分詞形 ( **sung** )
- (3) カード ( **card** )
- (4) Christmas ( **クリスマス** )
- (5) middle ( **中間** )
- (6) record ～を ( **記録 [録音、録画] する** )

2. 日本語に合う英文になるように、( ) に適語を1語ずつ書きましょう。

- (1) English ( **is** ) ( **used** ) around the world.  
[使われている]
- (2) This wall ( **was** ) ( **painted** ) by my father.  
[ぬられた]
- (3) This watch is ( **made** ) ( **in** ) Japan.  
[～でつくられて]

3. 日本語に合う英文になるように、( ) に適語を1語ずつ書きましょう。

- (1) この手紙は、私の祖母によって送られました。  
This letter ( **was** ) ( **sent** ) ( **by** ) my grandmother.
- (2) 『ローマの休日』は50年以上前につくられました。  
“Roman Holiday” ( **was** ) ( **made** ) over fifty years ago.
- (3) 京都は世界中から多くの人がおとずれます。  
Kyoto ( **is** ) ( **visited** ) ( **by** ) many people from all over the world.

Class : \_\_\_\_\_ No. : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_

1. 日本語は正しい英語に、英語は正しい日本語になるよう、選択肢を選びましょう。

- (1) 行事 (ア festival イ event ウ holiday) ( イ )
- (2) ～を支えんする (ア support イ necessary ウ present) ( ア )
- (3) hold の過去分詞形 (ア hole イ hold ウ held) ( ウ )
- (4) fee (ア 料金 イ えさ ウ 感覚) ( ア )
- (5) deliver ～を (ア 運営する イ たのむ ウ 届ける) ( ウ )
- (6) participation (ア パーティー イ 参加 ウ 写真) ( イ )

2. 日本語に合う英文になるように、( ) 内の正しい選択肢を選びましょう。

- (1) (ア Is this video game play イ Is this video game played) all over the world? [このテレビゲームは遊ばれていますか] ( イ )
- (2) (ア Was this photo taken イ This photo is taken) by your brother? [この写真はとられましたか] ( ア )
- (3) Where (ア is the cap sold イ the cap is sold) ? [そのぼうしが売られていますか] ( ア )

3. 日本語に合う英文になるように、( ) 内の正しい選択肢を選びましょう。

- (1) このお祭りは毎年秋の半ばに開かれますか。  
Is this festival (ア held イ hold) in the middle of the fall every year? ( ア )
- (2) これらのおくりものは子どもたちに届けられますか。  
Are (ア these gifts delivered イ delivered these gifts) to children? ( ア )
- (3) その映画はいつ制作されましたか。  
When (ア the movie was produced イ was the movie produced) ? ( イ )

Class : \_\_\_\_\_ No. : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_

1. 日本語は英語に、英語は日本語に直しましょう。

- (1) 行事 ( **event** )
- (2) ～を支えんする ( **support** )
- (3) hold の過去分詞形 ( **held** )
- (4) fee ( **料金** )
- (5) deliver ～を ( **届ける** )
- (6) participation ( **参加** )

2. 日本語に合う英文になるように、( ) に適語を 1 語ずつ書きましょう。

- (1) ( **Is** ) this video game ( **played** ) all over the world?

[遊ばれていますか]

- (2) ( **Was** ) this photo ( **taken** ) by your brother?

[とられましたか]

- (3) Where is ( **the** ) ( **cap** ) ( **sold** ) ?

[そのぼうしが売られていますか]

3. 日本語に合う英文になるように、( ) に適語を 1 語ずつ書きましょう。

- (1) このお祭りは毎年秋の半ばに開かれますか。

( **Is** ) this festival ( **held** ) ( **in** ) the middle of the fall every year?

- (2) これらのおくりものは子どもたちに届けられますか。

( **Are** ) these gifts ( **delivered** ) ( **to** ) children?

- (3) その映画はいつ制作されましたか。

( **When** ) ( **was** ) the movie ( **produced** ) ?

Class : \_\_\_\_\_ No. : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_

1. 日本語は正しい英語に、英語は正しい日本語になるよう、選択肢を選びましょう。

- (1) ~を集める (ア choose イ collect ウ welcome) ( イ )
- (2) 自然の (ア natural イ national ウ disaster) ( ア )
- (3) 他の [に] (ア each イ else ウ even) ( イ )
- (4) close (ア クローゼット イ ~を閉じる ウ 横断する) ( イ )
- (5) result (ア 結果 イ 調査 ウ 報告書) ( ア )
- (6) p.m. (ア 午前 イ 正午 ウ 午後) ( ウ )

2. 日本語に合う英文になるように、( ) 内の正しい選択肢を選びましょう。

- (1) This book (ア should be read イ should read) by many people.  
[読まれるべきだ] ( ア )
- (2) More computers (ア will is used イ will be used) at schools in  
the future. [使われるだろう] ( イ )
- (3) The computer (ア can repair イ can be repaired) at this shop.  
[修理されることができる] ( イ )

3. 日本語に合う英文になるように、( ) 内の正しい選択肢を選びましょう。

- (1) パソコンを使えばレポートが簡単につくれます。  
Reports (ア can be made イ can make) easily with computers. ( ア )
- (2) そのイベントは来月東京で開かれるでしょう。  
The event (ア will be held イ will hold) in Tokyo next month. ( ア )
- (3) スマートフォンは、現在学校へ持ちこむことができません。  
Smartphones (ア can't is brought イ can't be brought) to school  
now. ( イ )

Class : \_\_\_\_\_ No. : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_

1. 日本語は英語に、英語は日本語に直しましょう。

- (1) ～を集める ( collect )
- (2) 自然の ( natural )
- (3) 他の [に] ( else )
- (4) close ～を ( 閉じる )
- (5) result ( 結果 )
- (6) p.m. ( 午後 )

2. 日本語に合う英文になるように、( ) に適語を1語ずつ書きましょう。

- (1) This book ( should ) ( be ) ( read ) by many people.  
[読まれるべきだ]
- (2) More computers ( will ) ( be ) ( used ) at schools in the future. [使われるだろう]
- (3) The computer ( can ) ( be ) ( repaired ) at this shop.  
[修理されることができる]

3. 日本語に合う英文になるように、( ) に適語を1語ずつ書きましょう。

- (1) パソコンを使えばレポートが簡単につくれます。  
Reports ( can ) ( be ) ( made ) easily with computers.
- (2) そのイベントは来月東京で開かれるでしょう。  
The event ( will ) ( be ) ( held ) in Tokyo next month.
- (3) スマートフォンは、現在学校へ持ちこむことができません。  
Smartphones ( can't ) ( be ) ( brought ) to school now.

Class : \_\_\_\_\_ No. : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_

1. 次のメモを参考にして、カップめん（cup noodles）について 2 文以上の英語で説明しましょう。その際、受け身の表現を 2 回以上使いましょう。

【最初につくった人物】	Ando Momofuku (安藤百福)
【最初に発売された年】	1971 年
【最初に発売された場所】	東京 銀座

(例) Cup noodles were made by Ando Momofuku. They are loved by many people.

(例) In 1971, cup noodles were first sold in Ginza, Tokyo. They are very popular and enjoyed by many people now.

2. あなたが興味のある建物について、いつ建てられたか、例にならって質問する文と答えの文を英語で書きましょう。（注：build の過去分詞形は built）

例：When was Tsutenkaku Tower built? — It was built in 1956.

(例) When was Tokyo Dome built? — It was built in 1988.

(例) When was Makuhari Messe built? — It was built in 1989.

3. 例にならって、あなたの好きな本や映画などについて、受け身の表現を使った 2 文以上の英語で説明しましょう。（動詞の過去分詞形は教科書 pp. 148-149 を参考にしましょう。）

例：I like *The Sherlock Holmes* series. The stories were written by Arthur Conan Doyle. Some of them were turned into movies. I like those movies, too.

(例) I like *Naruto* very much. It was drawn by Kishimoto Masashi.

(例) I like *Frozen*. It was produced by Walt Disney Animation Studios in 2013.

4. 次の英文を読んで、各問いに答えましょう。

新聞のテレビ欄を見ているエイミー (Amy) とお母さんが、あるテレビ番組について話をしています。

*Amy:* Mom, you like this TV program, right?

*Mother:* Yes. This is very interesting. It will show water problems in Africa today. As you know,\* water is used in many ways, but African people don't have clean water.

*Amy:* I'm interested in the TV program. Actually, in class, we studied about water problems in Bangladesh\* and the system\* of collecting rainwater\* there.

*Mother:* Oh, did you? I hear people in the country often get sick because the rivers and groundwater\* are polluted. How do people there collect rainwater?

*Amy:* Now they use special tanks.\* The water in the tank is used during the dry season.\* I'm going to give a speech\* about water problems around the world, so the TV program must\* be good for me.

*Mother:* Sounds good! Let's watch it together.\*

\*注 as you know ご存知のように      Bangladesh バングラデシュ      system システム  
rainwater 雨水      groundwater 地下水      tank タンク      dry season 乾季  
give a speech スピーチをする      must ～にちがいない      together いっしょに

(1) 対話の内容に合うように、次の質問に英語で答えましょう。

① Why do people in Bangladesh often get sick?

— ( **Because the rivers and groundwater in Bangladesh are polluted.** )

② How do people in Bangladesh collect rainwater?

— ( **They collect rainwater in special tanks.** )

(2) 対話の内容に合うものには○を、合わないものには×を入れましょう。

ア Amy's mother likes a movie about Bangladesh. ( × )

イ The TV program is about water problems. ( ○ )